

第1回の全体研では、「先生方が大切にしていること・していきたいこと～関係づくりを中心に～」というテーマでおこないました。それぞれの先生方が授業の場面を中心に指導や支援について、あるいはその背景にある思想について、これまでをふり返っていただき、各グループで整理することができました。各グループ、共通している部分や異なる部分が見られました。グループで出された意見を簡単にまとめてみました。

## 「先生方が大切にしていること」

### 【A】

- ・友だちのことにも目を向けられる。
  - ・どんな時も相手の事を考え行動，発言できる。
  - ・相手に寄り添う（困っているとき「どこまで分かる？」）
- } このような姿が見られるよう  
声をかけたり，場を仕組んだりする。
- ・教師と子どもの関係をつくり，そのあと子どもと子どもをつなぐ。【関係性】
  - ・体を相手に向け，友だちの話していることを聞く。【聴き方】
  - ・ささいなことにも反応する。【聴き方】
  - ・あいづちをうちながら聴く。【聴き方】
  - ・安心して話すことができる環境づくりをする。【安心できる場】
  - ・安心できる場所にするため，教師自身が自分をさらけ出す。【安心できる場】

### 【B】

- ・コの字に座って友だちの方を向いて話す，聞く。【ペア・グループ】
- ・授業の中でペア，グループの活動時間を必ず確保する。【ペア・グループ】
- ・班での取り組みの中でみんなが関わりあえる。【ペア・グループ】
- ・まずはペアの関係を大切に。【ペア・グループ】
- ・反応しながら聞く。【聴き方】
- ・解答を聞くのではなく，そこに至るまでの考え方を聴く。【聴き方】
- ・何を言おうとしているのか考えながら聴く。【聴き方】
- ・友だちの考えや意見を頭から否定しない。【聴き方】
- ・聴くことの楽しさを実感させる。（「気づき」や「ちがい」を楽しませる。）
- ・はなす順番を意識して話すこと。①意見→②理由【話し方】
- ・自分の考えや他者の意見について，考え自ら発表できる。【話し方】
- ・話す楽しさから聞いてもらえる安心感。【話し方】

## 【C】

- ・話をしている人は一人。【聴き方】
- ・聴く姿勢。(おへその向き)【聴き方】
- ・自分とのちがいを理解しはかろうとする。【聴き方】
- ・分からない、教えてが言える。【聴き方】
- ・教師がモデルになる。【聴き方】
- ・他者の考えを受けて自らの考えを構築するコミュニケーション能力を育てる。【聴き方】
- ・自分の考えや思いを言える。【話し方】
- ・言葉を教える【話し方・聴き方】
- ・授業の課題をおもしろく。【授業づくり】
- ・自己、対象、相手とのズレにとことん向き合い、思考の方向性をもっていく。【授業づくり】
- ・子ども同士をつなぐ。(関係をつなぐ)【関係性】

全ての意見を載せることは出来ませんでした。が、何気なくやっていることを客観的にふり返ること、他の先生方がやっていることを知ることで、私たちの普段行っている指導や支援に「意味があること」を確認することができたり、幅を広げたりすることができると思います。研修をすすめていく上で、自分たちのやっていることをふり返り、その「意味」を考えていくことを大切にしていかななくてはならないと感じる研修会でした。この研修会を受けて、互いに授業を見合う中で、出された意見以外にも「素敵だなあ」と思うことを見つけていくような授業の見方を大切にしていきたいと思います。

## ～先生方のふり返り～

「関係づくり」とは、「教師と子ども」あるいは「子どもと子ども」などのつながりを作るため、改めて「聴く」「寄り添う」「教師自ら率先して動く」などが大切と感じ、授業の中で取り入れていこうと感じている。しかし、いきなり実践することは困難なので、事前にモデルを示すなど、子どもが活動しやすい環境を保障していきたい。

新しいスタートをきったこの日に、大切にしていこうビジョンを確認し、子どもたちとともに創っていくクラスを思い、大事にしないといけないことを明確にすることができました。学びをとぎれさせないために、自らをさらけだし、聴き合い、吸収しながら目の前の子どもたちのために努めていこうと思いました。

本校の研修ビジョンについて理解が深まった。「関係づくりで大切にしたいこと」を職員同士で話し合う中で、自分の考えも深めることができた。その中でも特に「相手の話を聴くこと」「安心して話せる場づくり」を大切にしていきたいと思う。

年度初めに本校の研修について共有することは、自分の反省または今年度にすることを明確にでき、有意義な時間にすることができた。また、関係づくりについても確認し合えたことで、4月からすべきことや取り組みも具体的にイメージできよかった。

この全体研修会で知った、他の先生方が大切にしていることを、一番わかりやすく見ることができるのは教室だと思っています。4月下旬には、授業公開旬間を設定しています。ぜひ、いろいろな先生方の授業を参観させていただき、チーム河原田として学び合い、高め合っていきたいと思います。

(文責 甫本)

